



©2005 石塚真一小学館

第 274 号 (令和4年(2022 年)8月 26 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

全国でコロナ急拡大！登山者のみなさまへのお願い

山小屋では、安心して登山ができるよう従業員の健康管理をはじめ定員削減や間仕切設置など様々な感染防止対策に取り組んでいます。

登山者のみなさまは、「山にコロナを持ち込まない、広めない」ことを意識して、登山前の1週間程度はリスクの高い行動を控え、自身の健康チェックをしっかり行うとともに、山小屋利用では事前予約やマスクなどの基本的な対策を徹底してください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/20220725yamagoya.html>

<https://yamahack.com/5399> (YAMAHACK 転載)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8月3週、死亡遭難1件を含む13件の遭難が発生し、特に下山中における転倒・滑落遭難が後を絶ちません。

滑落や転倒で救助要請する前に、体調不良を自覚していたり、小さなスリップや転倒を経験しているケースが見られます。このような登山中の異変やヒヤリハットを感じた場合には、気持ちを引き締め直したり休憩をとるほか、予定の行動を再検討することが遭難を回避する上でとても大切なことです。

また、夜間行動中に装備不足による行動不能や悪天候による道迷い等の遭難もありました。

ハケ岳縞枯山で発生した遭難は、夜間行動中に装備不足(ヘッドライト)と疲労により遭難した事案で、2日にかけて救助隊が地上から出動し、幸いにも2人とも無事に救助することができましたが、夜間に行動不能となった場合には、救助を待つ間に低体温症に陥り、最悪命を落としてしまうこともあります。

日帰りの登山であっても、最悪のケースを想定してヘッドライト・防寒着・ビバーク装備等を必ず携帯するとともに、日没間際の行動を避け、早出・早着を心掛けましょう。

登山中に予期せぬ体調不良や怪我に見舞われることは誰にでも起こり得るものです。「もしも」に備えた準備を万全にし、登山前・登山中に自分自身の体調などを客観的にチェックして、安全に登山を楽しんでください。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、登山を計画されている方は、体調管理を徹底し、山小屋の営業状況等を確認した上で、十分にレベル(体力・技術)を落とした山域選びと、慎重な計画・行動をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月15日	八ヶ岳連峰 蓼科山	55	女	転倒	負傷	2人パーティで蓼科山から下山中、転倒、負傷
15日、2人パーティで八ヶ岳連峰蓼科山に入山した女性(55歳)が、下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊、諏訪広域消防本部特別救助隊が出動し、防災ヘリで救助しました。						
8月15日	八ヶ岳連峰 縞枯山	76	女	その他	無事救出	2人パーティで縞枯山から下山中、装備不足により行動不能
15日、2人パーティで八ヶ岳連峰縞枯山に入山した女性(76歳)と男性(78歳)が、下山中に道に迷い、遭難する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊員、諏訪広域消防特別救助隊員及び諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して発見・救助しました。						
8月15日	八ヶ岳連峰 縞枯山	78	男	疲労	無事救出	2人パーティで縞枯山から下山中、疲労により行動不能(上記遭難者の同行者)
8月16日	北アルプス 白馬岳	50	男	疲労	無事救出	2人パーティで白馬岳に向けて登山中、天候不良による行動不能
		13	男	疲労	無事救出	
16日、2人パーティで北アルプス白馬岳に入山した男性(50歳、13歳)が、登山中に天候不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月16日	北アルプス 岳沢	23	男	道迷い	無事救出	2人パーティで岳沢から下山中、道に迷い行動不能
		23	男	道迷い	無事救出	
16日、2人パーティで北アルプス前穂高岳に入山した男性2名(ともに23歳)が、下山中に道に迷い、遭難する山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員及び長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月18日	北アルプス 燕岳	60	男	発病	死亡	2人パーティで合戦尾根を登山中、発病
18日、2人パーティで北アルプス燕岳に入山した男性(60歳)が、登山中に意識を失い、行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しましたが、死亡が確認されました。						
8月19日	北アルプス 涸沢	26	男	発病	無事救出	2人パーティで入山し、涸沢でテント泊中、体調不良により、行動不能
18日に2人パーティで上高地から入山し、涸沢で宿泊していた男性(26歳)が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止常駐隊が出動して県警ヘリで救助しました。						
8月20日	北アルプス 槍ヶ岳	23	男	滑落	負傷	単独で北鎌尾根に向けて北鎌沢を登山中、滑落、負傷

19日に単独で上高地から入山した男性(23歳)が、20日、北鎌尾根を登山中に滑落して、行動不能となる山岳遭難が発生し、警察本部山岳救助隊、大町警察署山岳救助隊、長野県山岳遭難防止常駐隊が出動して、21日、県警ヘリで救助しました。



8月20日	北アルプス 北穂高岳	51	男	滑落	負傷	2人パーティで奥穂高岳に向けて縦走中、 滑落、負傷
-------	---------------	----	---	----	----	------------------------------

19日、2人パーティで北アルプス北穂高岳に入山した男性(51歳)が、奥穂高岳を縦走中、滑落して負傷する山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊が出動して山小屋へ収容し、22日、警察本部山岳遭難救助隊及び長野県山岳遭難防止常駐隊が出動して、県警ヘリで救助しました。

8月21日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	48	男	転倒	負傷	単独 で白馬鑓ヶ岳に登山中、つまずいて転倒、負傷
-------	----------------	----	---	----	----	---------------------------------

21日、単独で北アルプス白馬鑓ヶ岳を登山中の男性(48歳)が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止常駐隊が出動して最寄りの山小屋に収容し、22日、県警ヘリで救助しました。

8月21日	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	54	女	転倒	負傷	単独 で甲斐駒ヶ岳から下山中、バランスを崩し、転倒、負傷
-------	----------------	----	---	----	----	-------------------------------------

21日、単独で南アルプス甲斐駒ヶ岳に入山した女性(54歳)が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生して、伊那警察署員、南アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助部救助隊が出動し、防災ヘリで救助しました。

8月21日	御嶽山	55	男	転倒	負傷	5人パーティで御嶽山から黒沢口登山道へ下山中、足を滑らせ転倒、負傷
-------	-----	----	---	----	----	-----------------------------------

20日、5人パーティで御嶽山に入山した男性(55歳)が、21日、下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、警察本部山岳救助隊、木曾警察署、地区山岳遭難防止対策協会救助隊が出動して救助しました。

8月21日	八ヶ岳連峰 本沢温泉	72	女	発病	無事救出	12人パーティで山小屋に宿泊中、体調不良により、行動不能
-------	---------------	----	---	----	------	------------------------------

21日、八ヶ岳連峰夏沢峠に入山した女性(72歳)が、宿泊先で体調不良となり行動不能となる山岳遭難が発生し、佐久警察署山岳高原パトロール隊及び佐久広域連合消防本部救助隊が出動して、22日、防災ヘリで救助しました。

令和4年(2022年)中の山岳遭難発生状況(令和4年(2022年)1月1日～8月21日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和4年(2022年)	178	21	2	85	90	198	108
内)単独登山	57	9	1	20	27	57	30
令和3年(2021年)	143	27	0	66	64	157	93
前年同期比	+35	-6	+2	+19	+26	+41	+15
内)単独登山	±0	-6	+1	+1	+4	±0	-4

■山域別発生状況(令和4年(2022年)1月1日～8月21日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	23	12.9%	3	0	16	25
	後立山	36	20.2%	5	0	13	42
	その他	22	12.4%	3	1	10	23
	計	81	45.5%	11	1	39	90
中央アルプス	12	6.7%	2	0	4	12	
南アルプス	5	2.8%	0	0	2	5	
八ヶ岳連峰	37	20.8%	3	0	22	43	
その他の山岳	43	24.2%	5	1	18	48	
計	178		21	2	85	90	198

■態様別発生状況(令和4年(2022年)1月1日～8月21日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	49	27.5%	13	0	38	0	51
転倒	38	21.3%	0	0	38	0	38
病気	17	9.6%	4	0	0	13	17
道迷い	29	16.3%	0	0	0	37	37
落石	1	0.6%	0	0	2	0	2
雪崩	4	2.2%	2	0	2	0	4
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	20	11.2%	1	0	0	23	24
不明・他	20	11.2%	1	2	5	17	25
計	178		21	2	85	90	198

■男女別・年齢別比率(令和4年(2022年)1月1日～8月21日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	2	5	7	31 23.7%	0	0	0	1	1	11 16.4%	8	42 21.2%
20代	1	0	3	12	16		0	0	2	3	5		21	
30代	0	0	2	6	8		1	0	3	1	5		13	
40代	2	0	12	7	21	44 33.6%	0	0	8	4	12	34 50.7%	33	78 39.4%
50代	2	0	11	10	23		2	0	11	9	22		45	
60代	6	0	11	16	33	56 42.7%	1	0	7	2	10	22 32.8%	43	78 39.4%
70以上	4	1	9	9	23		2	1	4	5	12		35	
計	15	1	50	65	131		6	1	35	25	67		198	
比率	66.2%						33.8%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝

